

2011年12月吉日

関係社各位



ユナイテッド・シネマ初の映画出資作品が決定！

未熟児パンダと母の絆感動ドキュメンタリー

『51(ウーイー) 世界で一番小さく生まれたパンダ』

2012年2月11日(土)全国公開

ユナイテッド・シネマ(株)(代表取締役社長:宮田昌紀)は、2012年2月11日公開の『51(ウーイー) 世界で一番小さく生まれたパンダ』に出資、興行面はもちろん、宣伝までサポートする配給協力会社として参画することを決定いたしました。本作は、たった51gで生まれた未熟児パンダと母の絆を莫大な記録映像を元に描いた感動ドキュメンタリー映画です。公開についての詳細は以下の通りです。

【製作委員会】

株式会社スターサンズ、株式会社ドラゴンフィルムズ、株式会社ポニーキャニオン、
ユナイテッド・シネマ株式会社、ジュピターエンタテインメント株式会社

【公開情報】

2012年2月11日 ユナイテッド・シネマ(全20劇場)他にて公開

【作品概要】

6年間に渡る誰も見たことのない映像で紐解くパンダの世界

2006年、体重わずか51グラムの超未熟児で生まれたウーイー(中国語でウー=5, イー=1の意)。通常の赤ちゃんの3分の1しか無いその姿は、動いているのが不思議な位のか弱さです。飼育員達はなんとかウーイーの命をつなぐべく奔走します。また成都パンダ研究基地で記録された膨大な映像資料の中には、私たちが知らないパンダの生態や、現代人が抱えている“愛情の欠如”の問題にも通じるお母さんパンダの苦しみや、逆に大家族で子供の成長を見守っていく事の素晴らしさも発見する事が出来ます。パンダの世界にも「想像妊娠」や「育児拒否」「代理母」と同じような事があるのです。本作はウーイーの成長記と選りすぐりの可愛いコパンダの姿を縦糸、そして明らかにされる自然界の厳しい掟や母と子の切ない絆を横糸に、私たちが初めて見るパンダの世界を感動的に織り上げます。

監督は本作が長編初監督作となる塩浜雅之。録音出身ならではの誰も聞いたことも無いパンダの鳴

き声やため息さえも聞こえてくるような驚きの映像を見せてくれます。またナレーター初挑戦の長谷川潤が柔らかく温かい雰囲気 작품을加え、今最も注目を集める新進気鋭の書道家、金澤翔子が題字を書き上げ、テーマ曲「翼をください」でミゲル君が明日への希望を歌い上げます。

人と人とのつながりの大切さにあらためて想いを馳せている今の日本だからこそ、知られざるパンダのエピソードや秘密、そして何百万年と生き続けて来たパンダの愛情と絆が、心を強く揺さぶります。



(C)2012「51 世界で一番小さく生まれたパンダ」製作委員会

監督:塩浜雅之

撮影:関宇雄/張玉鈞 編集:小島俊彦(「サイドカーに犬」「河童のクゥと夏休み」「ドラえもん」「クレヨンしんちゃん」)/楊小雨

ナレーション:長谷川潤/徳山幸極

音楽:平井真美子(「洋菓子店コアンドル」「白夜行」「60歳のラブレター」)

主題歌:「翼をください」ミゲル(ユニバーサル ミュージック)

題字:金澤翔子(NHK「平清盛」国宝「風神雷神」)

企画:張志和/張雲暉

制作:ドラゴンフィルムズ [2012年/日本映画/80分/カラー/デジタル]

宣伝協力:ティー・ベーシック 配給協力:ユナイテッド・シネマ 配給:スターサンズ

www.panda51.jp



* 詳しいお問い合わせは下記までご連絡お願いいたします。

ユナイテッド・シネマ(株) 企画編成部 広報担当……中村 佳子(なかむら よしこ)

◆TEL:03-3224-3315(直通) ◆FAX:03-3224-3227

◆Mail:yoshiko.nakamura@unitedcinemas.co.jp ◆ホームページ:<http://www.unitedcinemas.jp>

